

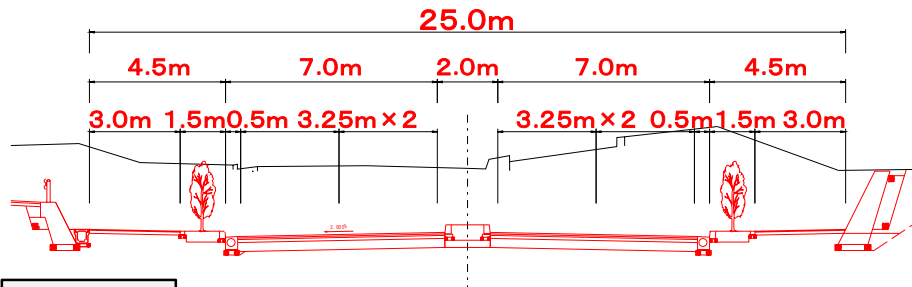
再評価【番号24】

主要地方道鳴門公園線
土佐泊浦～三ツ石工区

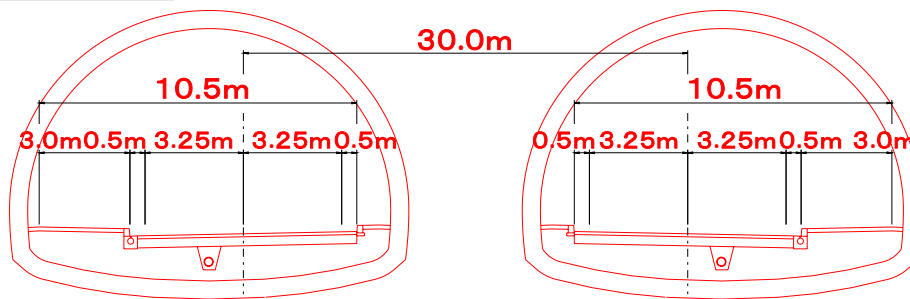
1. 事業概要

断面図

一般部



トンネル部



主要地方道 鳴門公園線
土佐泊浦～三ツ石工区

延長L=1.6km

鳴門北IC

凡 例

計画ルート ■■■■■■
現道ルート ————

位置図



2. 現道の道路交通上の課題

- ・鳴門公園地域と徳島市などへのアクセス性の改善が必要。
- ・観光シーズンや朝夕の通勤時などでは渋滞が発生するなど、交通混雑が生じている。



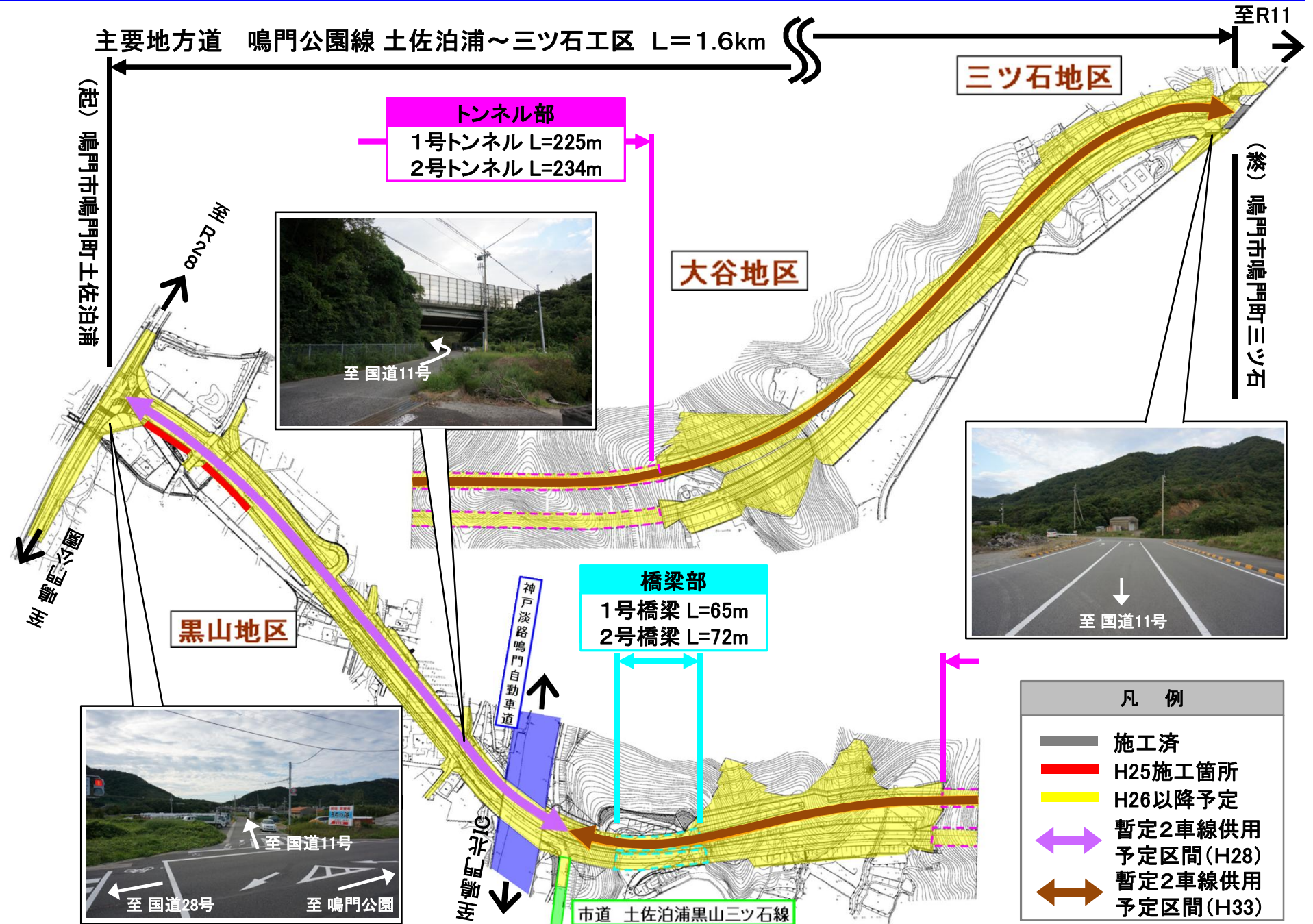
小鳴門橋



小鳴門トンネル



3. 事業の進捗状況



4. 事業評価結果

貨幣換算可能な整備効果

- ・ 走行時間短縮便益
 - ・ 走行経費減少便益
 - ・ 交通事故減少便益
- 計 **83.9億円**
(現在価値化後)



その他の便益

医療

計 **15.2億円**
(現在価値化後)

- ・ 救命率の向上効果 0.7億円

環境

- ・ 大気汚染や温暖化防止効果 1.8億円
- ・ 騒音低減効果 12.7億円

※費用C=34.4億円 (現在価値化後)

$$B/C = 2.4$$

(参考) その他の便益を含むB/C=2.9

貨幣価値に表れない整備効果

防災・減災

- 緊急輸送道路ネットワークの強化
⇒ 1次緊急輸送道路の多重性確保
- 災害拠点、避難場所へのアクセス強化
⇒ 地域防災力が向上

観光産業振興

- 魅力ある観光地域の形成
⇒ 観光産業の活性化

産業振興

- 鳴門複合工業団地などの利便性向上
⇒ 工業の活性化
- 物流の効率化
⇒ 輸送の効率化

5. 道路整備による多様な効果①【貨幣価値換算可能な整備効果】

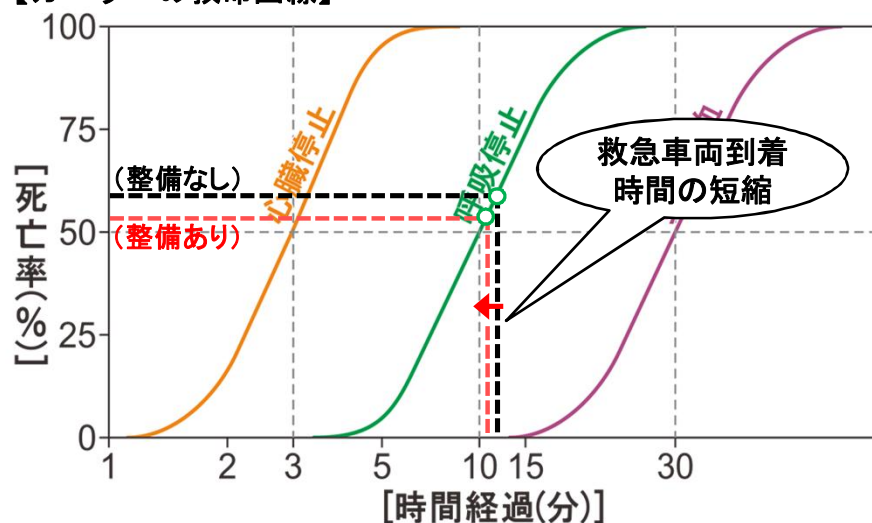
◎その他の便益

医 療

■救急医療へのアクセス向上

- ・ 鳴門市消防本部から集落までの**救急車両到達時間が短縮**されることにより、**救命率の向上**が見込まれる

【カーラーの救命曲線】



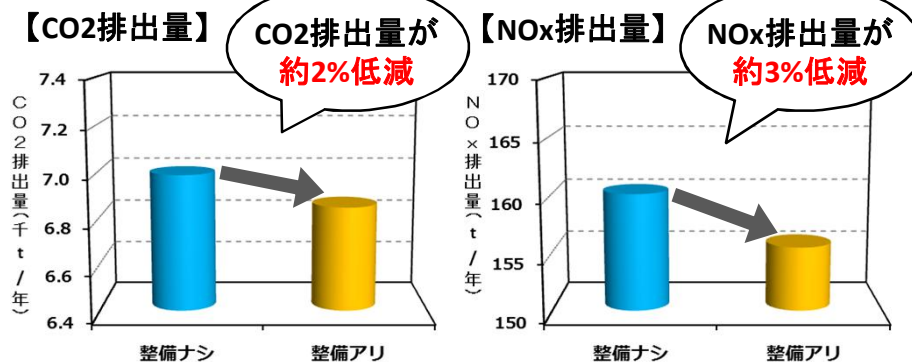
- ・ 呼吸停止後の死亡率が**約4%低減**

救命率の向上効果 : 0.7億円

環 境

■地球環境の保全効果

- ・ **CO₂、NO_xの排出量が抑制**されることにより、**大気汚染・温暖化防止効果**が見込まれる



大気汚染・温暖化防止効果: 1.8億円

■騒音低減効果

- ・ 現道の通過交通がバイパスに転換することにより、**現道沿いの騒音の低減効果**が見込まれる。

騒音低減効果: 12.7億円

5. 道路整備による多様な効果②【防災・減災】

【防災・減災】災害に強い道路ネットワークの構築

①緊急輸送道路ネットワークの強化

- ・第1次緊急輸送道路である神戸淡路鳴門自動車道を補完し**緊急輸送道路ネットワークの多重性を確保**
- ・物資集積拠点、防災ヘリポートなど各防災拠点への**アクセス性が強化**

②避難路としての活用

- ・津波などからの新たな避難路として活用することで**人的被害の軽減が期待される。**

地域防災力の向上



凡 例			
事業箇所	■■■		
緊急輸送道路	——		
緊急輸送道路(予定)	- - -		
行政機関, 病院	●		
その他防災拠点	●		
避難場所	🚶		
防災ヘリポート	🚁		

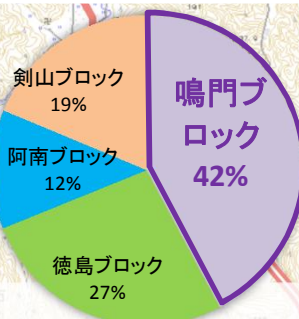
5. 道路整備による多様な効果③【観光産業振興】

【観光産業】地域観光産業の振興を促進

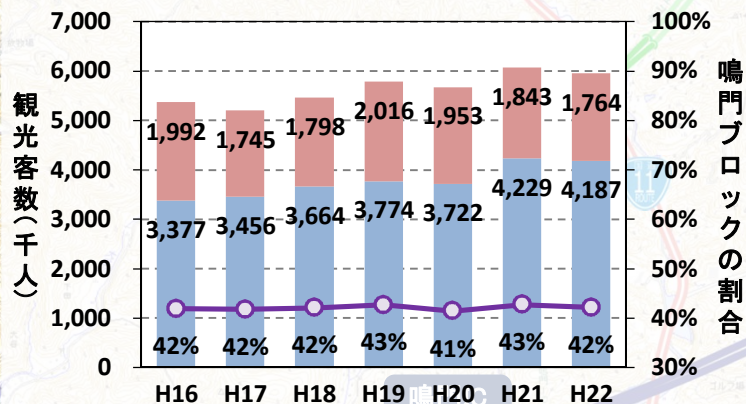
県内有数の観光地へのアクセス向上

- ・県内有数の観光地である鳴門公園へのアクセスが向上

観光産業の振興

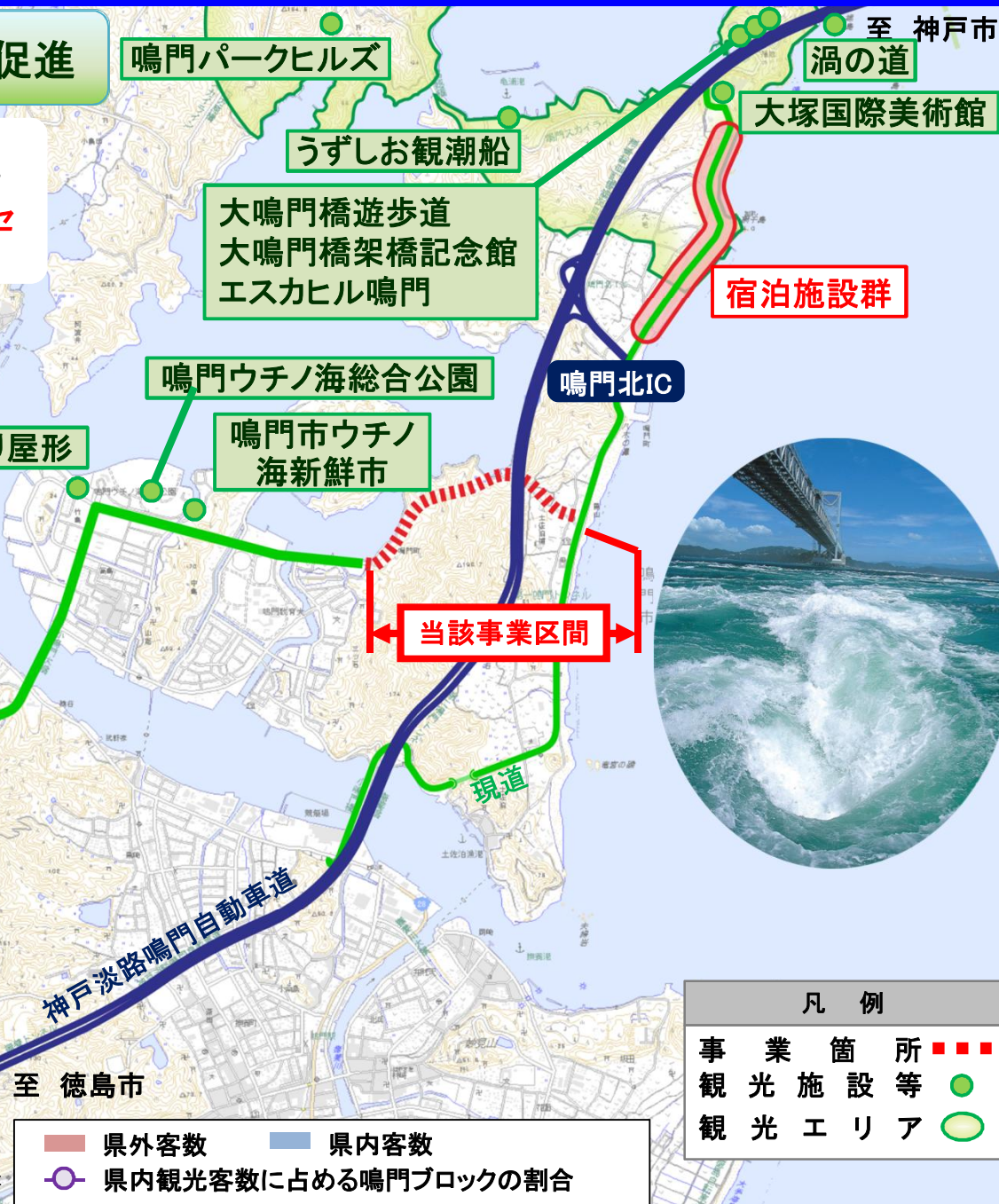


観光入込客数(鳴門ブロック)の推移



至高松市 平成23年版 徳島県観光調査報告書

■ 県外客数 ■ 県内客数
○ 県内観光客数に占める鳴門ブロックの割合



凡 例		
事業箇所	■ ■ ■	
観光施設等	●	
観光エリア	○	

5. 道路整備による多様な効果④【地域産業振興】

【産業振興】地域経済の活性化

①工業の活性化

- ・「鳴門複合工業団地」などから徳島北にまでのアクセスが向上し、工業の活性化を促す。

②物流の効率化

- ・農水産物、工業製品等の搬送効率が改善される。

工業の活性化及び輸送効率の向上

製藥工場

鳴門複合工業団地

当該事業区間

なるとソフトノミックスパーク

水産物加工工場

製塩工場

化学品製造工場

鳴門北IC



鳴門らっきょう



なると金時

凡 例

事業箇所
産業施設等
工業エリア
農業エリア

電子土

至 高松市

至 徳島市

鳴門市

6. 事業評価結果

貨幣換算可能な整備効果

- ・ 走行時間短縮便益
 - ・ 走行経費減少便益
 - ・ 交通事故減少便益
- 計 **83.9億円**
(現在価値化後)



その他の便益

医療

計 **15.2億円**
(現在価値化後)

- ・ 救命率の向上効果 0.7億円

環境

- ・ 大気汚染や温暖化防止効果 1.8億円
- ・ 騒音低減効果 12.7億円

※費用C=34.4億円 (現在価値化後)

$$B/C = 2.4$$

(参考) その他の便益を含むB/C=2.9

貨幣価値に表れない整備効果

防災・減災

- 緊急輸送道路ネットワークの強化
⇒ 1次緊急輸送道路の多重性確保
- 災害拠点、避難場所へのアクセス強化
⇒ 地域防災力が向上

観光産業振興

- 魅力ある観光地域の形成
⇒ 観光産業の活性化

産業振興

- 鳴門複合工業団地などの利便性向上
⇒ 工業の活性化
- 物流の効率化
⇒ 輸送の効率化

■ 今後の対応方針(案)

事業継続